

龍野地区社会福祉協議会

(ドラ・パト隊)

龍野地区防犯パトロール隊

市町村名 上益城郡甲佐町

活動開始 平成 19 年 11 月～

参加人数 270 名 (平成 25 年 2 月現在)



活動を始めた きっかけ

平成 19 年 11 月、龍野地区社会福祉協議会主催の敬老会において、「地区内の安全・安心のために、パトロールが不可欠」の現状にあるとの認識に至り、防犯パトロール隊の結成に向けて準備を進めることに決定しました。

地域の区長会、PTA、子ども会育成会、老人会、地域住民の協力のもと、龍野地区社協を母体とした組織として、平成 20 年 5 月 24 日に発足しました。基本は個人個人におまかせし、「できる人ができる時にできる方法でパトロール」をモットーとしています。

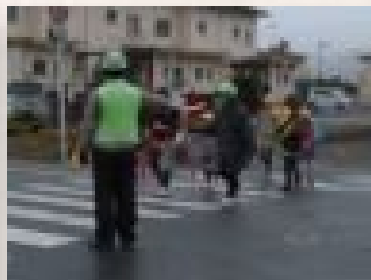
主な 活動内容

防犯パトロール

児童の登下校に伴う見守り活動や、8 台の青パトの常時点灯走行によるパトロール等を日々展開しています。

防犯広報

毎月 1 日を「防犯パトロール強化日」「一齐行動日」とし、防災無線を使ってパトロール強化の呼びかけや「地区社協だより」への掲載も行っています。



日常生活での「見える防犯」

計画的なパトロール活動とは別に、隊員は散歩時や農作業の行き帰りにも防犯帽や防犯チョッキ等を着用し、「見える防犯」活動を実施しています。



緊急時に備えた取組

緊急連絡先、かかりつけ医、持病などを書き込んだ「甲佐町安心ネットワークファイル」を作成し、災害時要援護者だけではなく、保護者の留守が多い家庭の子どもたちや希望者などに配布。

外出時に携帯できる個別の「安心カード」も作成し、災害時要援護者本人と、災害時要援護者の見守り等協力員および緊急連絡先に配布しています。



進めるポイント

地域住民の防犯意識は高く、当初から 202 名が参加に応じ、発足式は甲佐町や教育委員会、御船警察署等の全面的な協力を得て開催できました。

ひとりが活動内容の提案をすると、それに賛同して協力できる人たちが協力することによって成り立っています。一人に比重がいかないよう、大変なことは、みんなで分担していくことが大事だと思います。

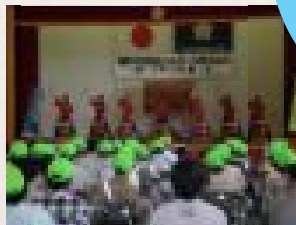


広げるポイント

地区内の龍野小学校のマスコットキャラクターの「たっぴー」のパトロール隊バージョンを使用し、「ドラ・パト隊」として子どもたちにも親しまれています。パトロール隊員の自宅玄関には「防犯パトロール（ドラ・パト隊）隊員証」のステッカーを表示しているため、犯罪の抑制にもつながっています。

ずっと続けている朝の見守りなども、当初に比べると、あいさつなど子どもたちの反応も随分と変わってきました。やはり、「大人が諦めないこと」だと思います。

活動のポイント



続けるポイント

私たちが目指した活動は「できる人ができる時にできる方法でパトロール」です。時間を決めず普段の生活の中で、できる事をしていくようにしています。

防犯や防災などは、長続きしないと意味がありません。そのためには、活動意欲を維持させることが重要なので、活動の成果を認識できるような「見える防犯」を工夫しています。活動を続けていく中で、普通は辞める人などが出てきてもおかしくはありませんが、辞めるのではなく「代わり」ということで、家族の方に引き継いでいただくなど、年々、隊員数は増えています。

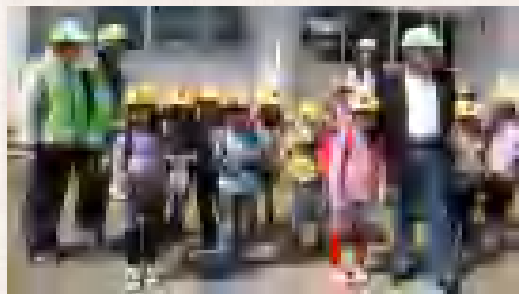
今後の 課題や抱負

安心してらせる地域を目指す活動の一環として、ドラ・パト隊とは別に「龍野っ子の集い」という、学校のイベント時等、社協主宰で子どもたちを預かり、学習や四季の遊び、工作などの活動も行っています。

また、災害時に一度に何人も運べる組み立て式のリヤカーや、ギブスなども入っている救急グッズなどを購入する自治会も出てきており、万が一の時に備えた取り組みも進めています。

この活動を長続きさせたいので、地道に、広げすぎず、現在の活動を維持していく中で協力者を一人でも増やしていきたいと考えています。

また、他地区の社会福祉協議会とのつながりを強め、情報の交換などもしていき、活動をどんどん発表して周りに PR や呼びかけなどしていくことにより町全体に安全・安心の意識と活動が高まっていけばと考えています。



取材対応者 隊長 池田さん